



令和5年6月14日
国土交通省四国地方整備局
徳島河川国道事務所
鳴門市

旧吉野川右岸堤防道路箇所の空洞状況を確認しました

6月5日（月）、徳島河川国道事務所が管理する旧吉野川右岸7k800付近（鳴門市大麻町東馬詰）の堤防道路法面（鳴門市道東馬詰新土堤線）が陥没していることを確認しました。堤防道路の通行止め後、6月8日～6月13日にかけて詳細調査、分析を実施し、新たに堤体内及び市道下に複数の空洞を確認しました。

現在、復旧工法について検討しています。

引き続き通行止めとなりご不便をおかけします。

【問い合わせ先】

【堤防の陥没に関する内容】

国土交通省四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）

副所長（河川）

黒田 稔生（内線204）

河川管理課長

◎小原 一幸（内線331）

【市道に関する内容】

鳴門市役所都市建設部土木課

TEL：088-684-1166

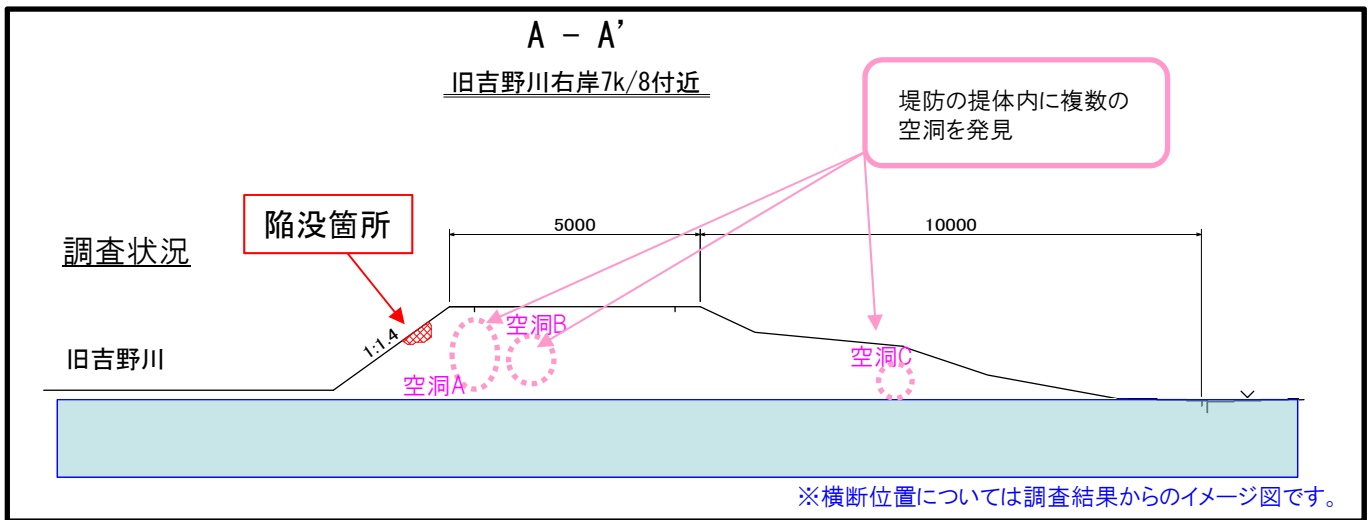
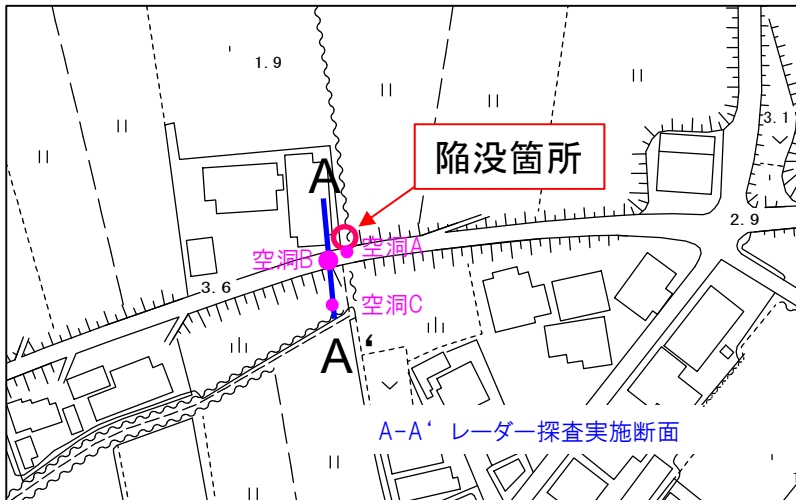
参事兼課長

◎福井 良和

◎：主たる問い合わせ先

旧吉野川右岸7k800付近の調査状況

平面図、横断図



調査の内容・状況

1) 堤防の天端にてレーザー探査(写真①、②)

陥没箇所付近に探査した結果複数の空洞を発見。

2) 空洞の調査(写真③、④)

天端に径3cm程度の穴をあけてスケールを差し込み空洞の状況を把握。

3) 石灰水の流し込みによる調査(写真⑤)

空洞を発見した箇所から石灰を流し込むことでコンクリート蓋の間から水路に水が落ちているのがわかった。

今後の予定

応急対策実施後、本復旧に向け設計、工事実施。

写真①: 地中レーダー探査状況



写真②: 探査の状況確認



写真③: ドリルによる穴あけ



写真⑤: 石灰水の流し込み状況



写真④: スケールによる計測状況

